

令和元年 12 月 6 日

発行:宮崎中学校区地域教育会議

議長:近藤 宣雄



宮崎中学校区 地域教育会議だより



第 54 号



こんにちは！！

宮崎中学校区地域教育会議です

令和元年度の取り組み

◆ 全体

「大人が変われば、子どもも変わる運動」の主旨を各委員会の活動に反映させる。

- ① 「第 17 回あったかまつり」の開催
- ② 学校、地域のイベント参加
- ③ 馬絹神社祭礼パトロール
- ④ その他

(各地域の防災・防犯に関わる情報交換等)



第一回定例会(於 宮崎中特別活動室)

◆ 委員会活動 (担当校)

【事務局】	運営委員会、定例会の開催事務、会計管理等	(宮崎中学校)
【生涯学習委員会】	「教育を語るつどい」大人向けイベントの開催	(宮崎小学校)
【地域教育委員会】	「子ども会議」学校外子ども体験活動の開催	(西梶ヶ谷小学校)
【広報委員会】	広報活動、広報紙「萌」の発行(年 2 回)	(梶ヶ谷小学校)

◆ 「地域教育会議」とは？

学校教育と社会教育の連携を目指した住民主体の教育参加組織で、現在川崎市 51 中学校区と 7 行政区のすべてに設置されています。

全国初の生涯学習施策の一つとして次の 5 つの実践目標を掲げ、色々な活動に取り組んでいます。

＜5 つの実践目標＞

- ア) 地域の子育て・住民の生涯学習についてのネットワーク化
- イ) 地域住民の日常的な教育への参加・行政への意見反映
- ウ) 町内会・子ども会・スポーツ団体等との連携・協力、地域振興
- エ) 青少年地域活動の振興・支援
- オ) 生涯学習活動への支援

参考 URL:

川崎市地域教育会議ハンドブック

<http://www.kawasaki.jp/880/cmsfiles/contents/.../handbook.pdf>

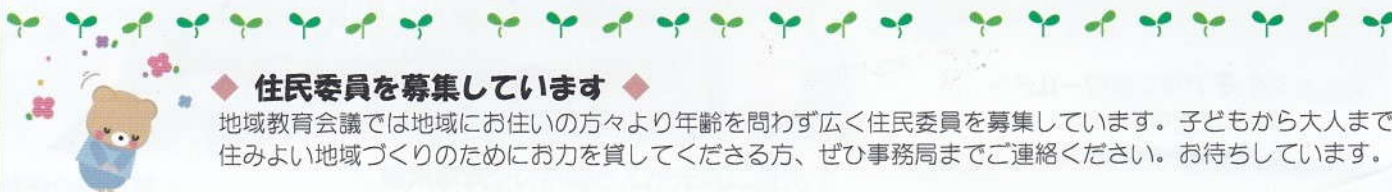
「子ども会議」ガイドブック

<http://www.city.kawasaki.jp/880/cmsfiles/contents/0000051/51497>



◆ 住民委員を募集しています ◆

地域教育会議では地域にお住まいの方々より年齢を問わず広く住民委員を募集しています。子どもから大人まで住みよい地域づくりのためにお力を貸してくださる方、ぜひ事務局までご連絡ください。お待ちしております。



♪ステージ演技♪



＜宮崎中吹奏楽部＞
Lemon など素敵な演奏で開幕♪



＜竹の会＞
初参加の南京玉すだれに歓声！



＜梶ヶ谷小学校ダンスクラブ＞
かっこよくて元気いっぱい♪



＜ししまい隊＞
立派に舞う獅子舞に感激！



＜SS 千アダンスワールド＞
笑顔で元気いっぱい♪



＜にしかしガールズ＞
リボンを使ったダンスで会場を魅了♪



＜魂刀流ママチャンバラクラブ＞
音楽に合わせた大迫力の殺陣！



＜日本芸能協会 宮前こずえ会＞
華麗な踊りにうっとり♡



＜大塚太鼓＞
力強い演奏に会場からもかけ声！

第17回 宮崎中フェスティバル & あったかまつり 写真集

今年も11月3日(日・祝)に宮崎中学校にて開催されました。
雨も心配されましたが最後まで降らず、みんなの笑顔が暖かい一日になりました。



★体験コーナー★



「ビニール凧」
思い思いの絵を描いて凧を作る！



「わなげ」
アニメ柄のわなげ台で楽しさ倍増！



「アート風船」
中学生のお姉さんが作る可愛い風船！



「似顔絵」
今年も大人気！



「紙飛行機」
子供も大人も楽しく飛ばしました♪



「ボーイスカウト」
ドングリ工作にミニオンも登場♡

* 模擬店 *



お昼前の模擬店はとっても賑やか！



フリマには可愛い手作りグッズが沢山♡



みんな大好きサーティワン♪



色鮮やかなお花♪



中学生のお姉さんが元気に販売！



てるてる坊主持参のお店♡

～地域の守り神～

馬絹神社

馬絹神社では、毎年 10 月 14,15 日に秋季例大祭が盛大に開催されます。今年も境内での奉納演芸に始まり、恒例の大神輿 子ども神輿の渡御が威勢よい掛け声をあげ馬絹の各地区を巡幸しました。多くの露店も出て大変なにぎわいでした。

馬絹神社は、伊邪那美命を主祭神として江戸時代に創建されたこの地の産土神社です。神社氏子会会長 田邊英夫さんにお話をうかがいました。

祭りの中心となる大神輿は金銀飾りや手の込んだ彫り物の秀麗な造りとなっております。昭和 30 年頃に大人神輿 1 台、子ども神輿 1 台を購入し、氏子さん達の多額の寄進により平成 12 年に新しくされました。担ぎ手は総勢 300 人で、東京や地方から参加する方もいます。大神輿は 9 時に宮出しを行い 18 時半頃宮入りとなります。八幡神社からは子ども神輿も加わり、さらに元気な掛け声が響き渡ります。

現在氏子の人数は 500 人で、古くからの周辺 10 地域の人々で構成されています。氏子の皆さんは、本殿ほか諸施設の更新などの財政負担や、大祭など年中行事の運営などを一手に引き受けており、13 人の年番制で神社の清掃などの維持管理に努めています。今年は本殿中央の鈴を新しくしました。

地域と共にある神社。支えて下さる方々あってのものだと改めて思いました。守り伝えることで作られてきた神社の歴史、それを感じに馬絹神社へと足を運んでみてはいかがでしょうか。

【編集後記】

今号の取材では、地域の皆さんがイベントを楽しむ姿をたくさん見ることが出来ました。また地域のつながりを感じた時間でもありました。本紙を通してそんな様子が伝われば幸いです。取材にご協力くださいました皆さま、ありがとうございました。

◆ ご意見・ご感想をお寄せください ◆

事務局連絡先: 〒216-0033

川崎市宮前区宮崎 107 番地 川崎市立宮崎中学校内
宮崎中学校区地域教育会議事務局

☎ 044 (866) 3372